

教員情報

| | |
|---------------------------|--|
| 中村 誠文 (NAKAMURA Masafumi) | |
| 所属 | 人間教育学部 教育・心理学科 心理・文化専攻 大学院 人間科学研究科 心理臨床学専攻 ※臨床心理士・公認心理師 |
| 職名 | 准教授 |

【学位・業績等】

| | |
|------------------|--|
| 有する学位 | 心理臨床学修士 |
| 学位取得大学 | 鹿児島純心女子大学大学院 |
| 主な担当科目 | 〔学部〕 公認心理師の職責、社会・集団・家族心理学 〔大学院〕 家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と方法 |
| 専門分野 | 臨床心理学 家族療法・短期療法 |
| 主な研究テーマ | 不登校支援における心理臨床家の役割に関する研究 シングル・セッションに関する研究 心理臨床における「連携」と「協働」に関する研究 |
| 学会・社会活動 | 日本心理臨床学会 家族心理学会 鹿児島精神神経学会 九州心理学会 |
| 主な業績 (教育・研究等) | <ul style="list-style-type: none"> ・「連携」と「協働」の概念に関する研究の概観—概念整理と心理臨床領域における今後の課題— 鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要第7号 (共著) ・心理臨床学的研究への現象学的アプローチの貢献への可能性—個別性と普遍性に着目して— 鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要第10号 (共著) ・教育現場における心理臨床家の役割—教員への不登校支援に視点をあてたアンケート調査から— 鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要第10号 ・拘束と記述から得られるもの—ベイトソンの認識論から— International Journal of Brief Therapy and Family Science (I.J.B.F.) Vol. 5, No. 1 (共著) ・障害児支援の変遷と今後の可能性について—「連携」に視点をあてて— 鹿児島純心女子大学大学院人間科学研究科紀要第11号 ・スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーによる連携・協働に関する—考察 鹿児島純心女子大学こども発達臨床センター紀要第8号 <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">など</p> |